

2024 年度卒業生アンケートの集計結果

■アンケートの実施時期と回収率

2020 年度以降アンケートは秋学期ゼミナール内にて実施している。2024 年度は、3 学科ともに授業内で実施し、アンケートの回収方法ははエルキャンパスを利用したオンライン形式とした。回収率はライフデザイン総合学科（以下ライフ）が 85.2%、歯科衛生学科（以下歯科）が 90.8%、医療事務総合学科（以下医療）が 91.9%となった。

表 アンケートの回収率

年度	卒業者	回答者	回答率	全体
2023 年（ラ）	115 人	110 人	95.7%	97.9 %
2023 年（歯）	65 人	65 人	100%	
2024 年（ラ）	88 人	75 人	85.2%	89.3 %
2024 年（歯）	76 人	69 人	90.8%	
2024 年（医）	37 人	34 人	91.9%	

アンケート項目及び回答結果

■学生生活全般

問 1：本学に入学して良かったですか。

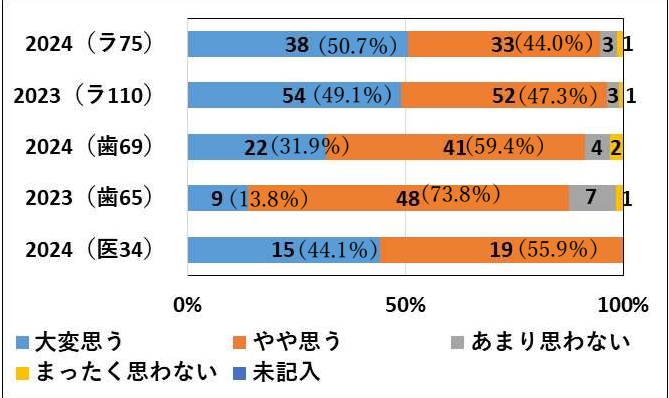


図 問 1 の回答結果

問 2：コース自由選択制（ユニット自由選択制）は良かったですか。

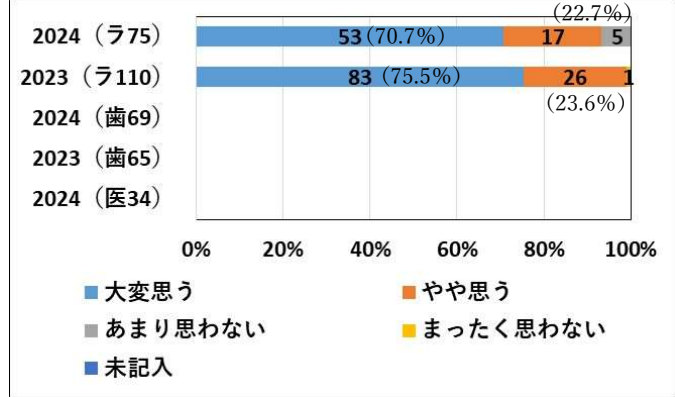


図 問 2 の回答結果

問 3：学修の満足度はどうですか。

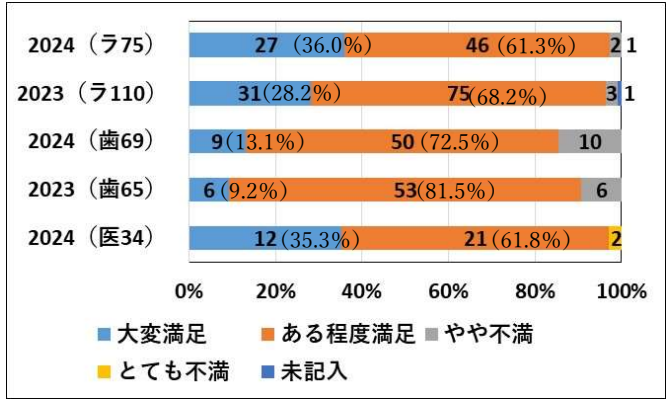


図 問 3 の回答結果

問 4：レポート作成やプレゼンテーションを行うための P C 操作、インターネットの活用、図書館資料の活用に関するスキルは現在どの程度ついていると思いますか。

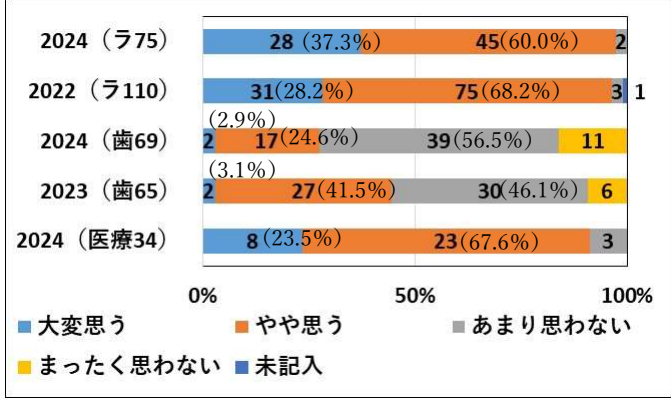


図 問 4 の回答結果

分析結果（問 1～問 4）

問 1「本学に入学してよかった」は、「大変思う」、「やや思う」が 3 学科いずれも 9 割以上となっている。問 2 学習の満足度及びコース自由選択制やスキルに関する設問はライフのみの結果である。「大変思う」、「やや思う」の回答率は 9 割以上を占めている。次に問 3 の「学修の満足度はどうか」は、「大変満足」、「ある程度満足」がライフ、医療は 9 割以上、歯科は 8 割以上となっている。最後に問 4「P C 操作、インターネットの活用、図書館資料の活用」は、ライフ、医療は「大変思う」、「やや思う」が 9 割以上、歯科は約 3 割程度となっている。

問5～問7 在学中に力を入れたことなんですか

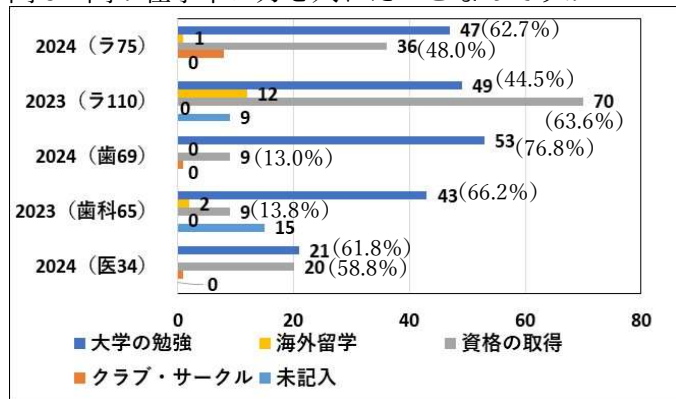


図 設問5の回答結果（複数選択可）

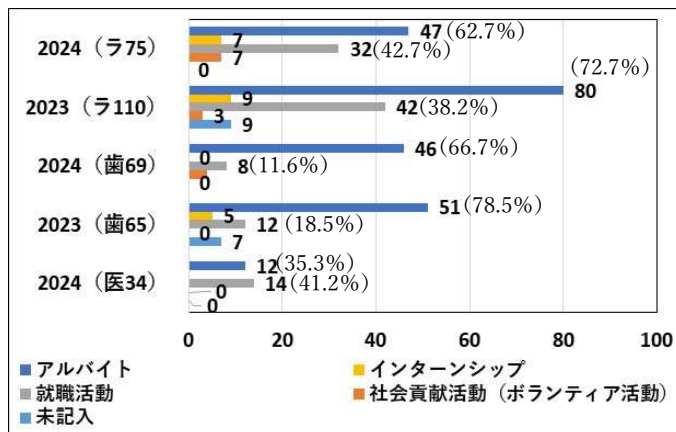


図 設問6の回答結果（複数選択可）

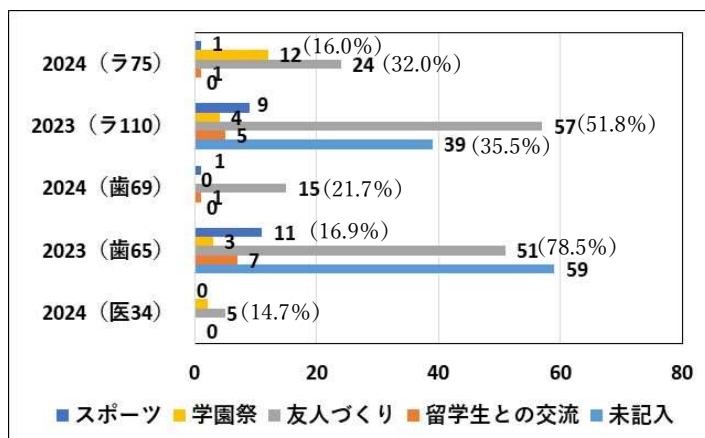


図 設問7の回答結果（複数選択可）

問8：資格取得したもの（複数選択可）

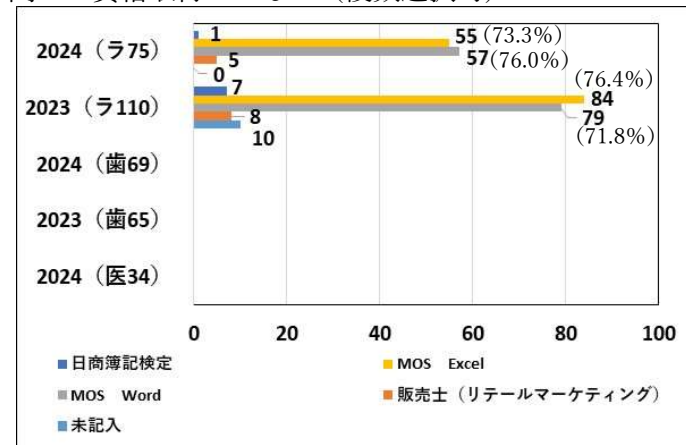


図 問8の回答結果（複数選択可）

分析結果（問5～問8）

ライフは「アルバイト」、「大学の勉強」が最も多く、次いで「資格の取得」、「就職活動」となっている。歯科は「大学の勉強」が最も多く、次いで「アルバイト」、「友人づくり」が同率で多くなっている。医療は「大学の勉強」が最も多く次いで「資格の取得」、「就職活動」となっている。問8の資格取得はライフのみの結果である。例年と同様 MOS Word、MOS Excel の資格を取得する学生の割合が多くなっている。

■C-PLATS®の成果について

問9 C（コミュニケーション能力）について

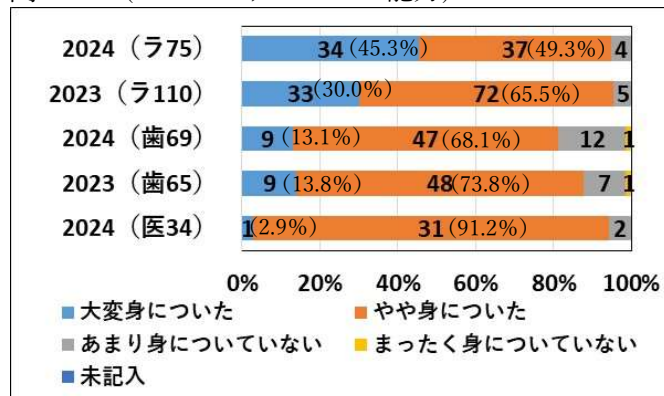


図 問9の回答結果

問10 P（プレゼンテーション能力）

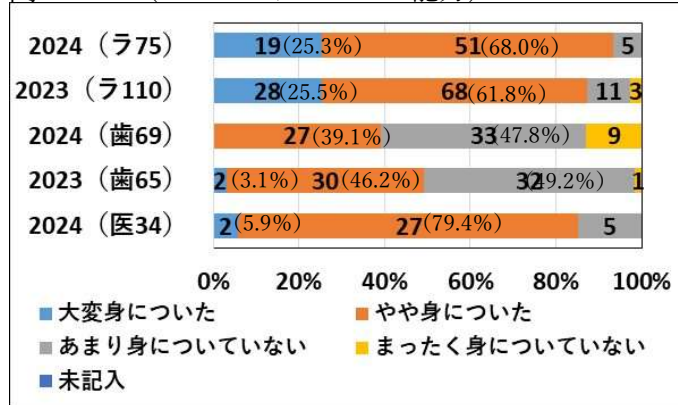


図 問10の回答結果

問11 L（言語能力）について

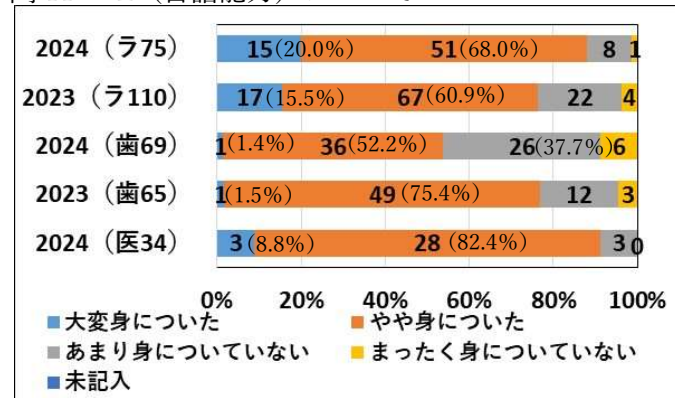


図 問11の回答結果

問 12 A（芸術的センス）について

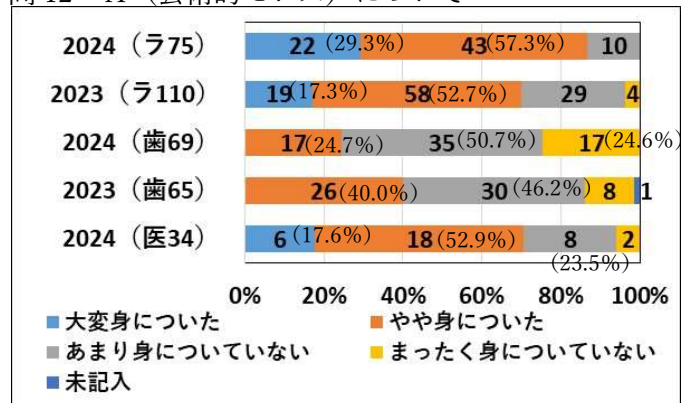


図 問 12 の回答結果

問 13 T（チームワーク）について

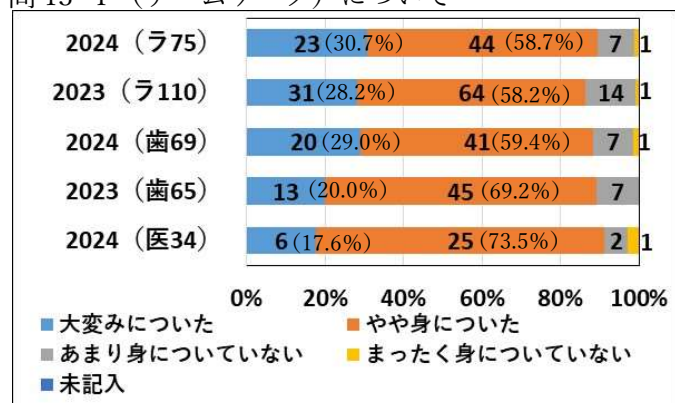


図 問 13 の回答結果

問 14 S（自己管理能力）について

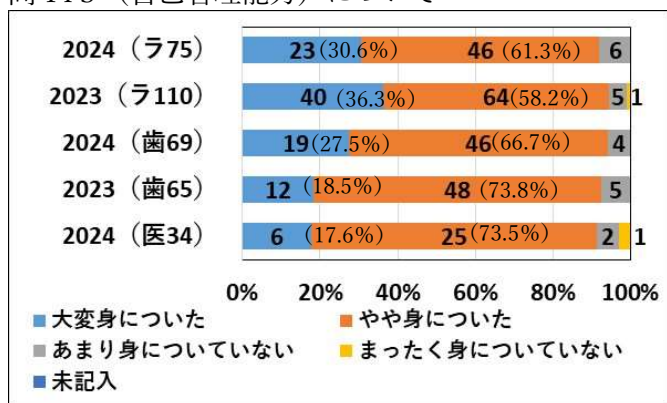


図 問 14 の回答結果

分析結果（設問 9～設問 14）

6つの能力の成果については、ライフは、C（コミュニケーション能力が「大変身についた」、「やや身についた」の割合が最も高く、次いでP（プレゼンテーション能力）、S（自己管理能力）となった。歯科はS（自己管理能力）が最も高く、次いでT（チームワーク）、C（コミュニケーション能力）という順となった。医療は、C（コミュニケーション能力が最も高く、次いでS（自己管理能力）、T（チームワーク）という順になった。

■学習状況について

問 15 最初に計画を立ててから勉強した

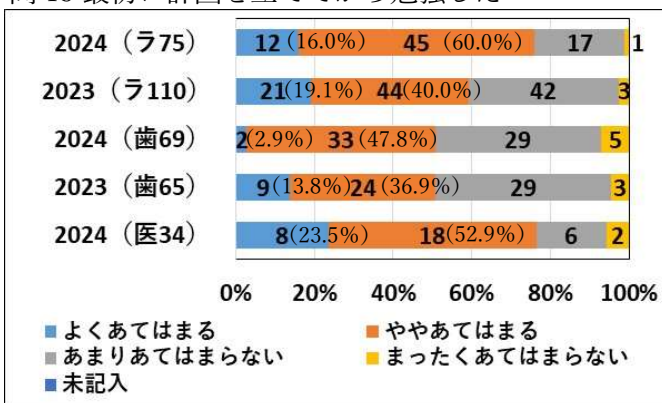


図 問 15 の回答結果

問 16 自分が分からないところはどこか見つけようとしながら勉強した

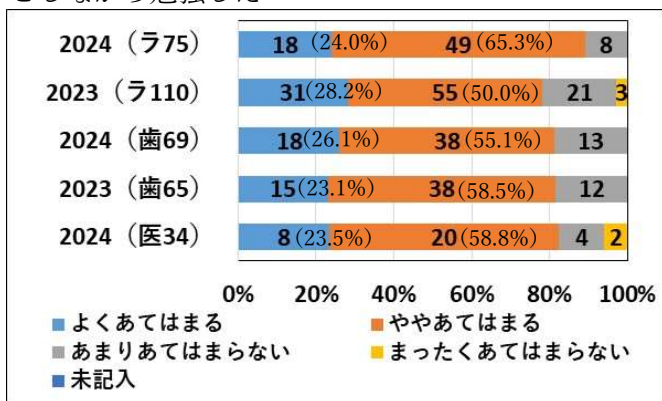


図 問 16 の回答結果

問 17 苦手な授業であってもよい成績を得ようと努力した

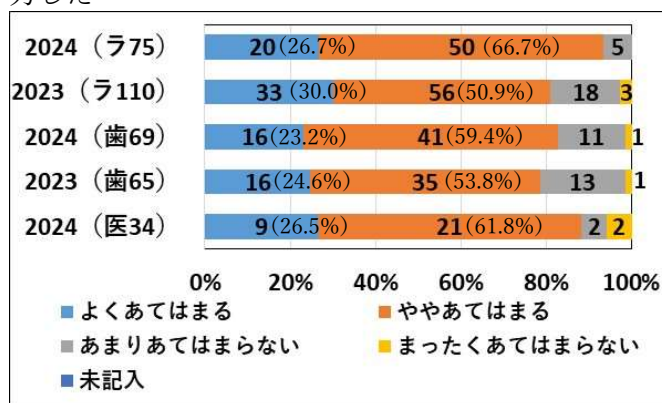


図 問 17 の回答結果

問 18 勉強のために時間をうまく使えていた

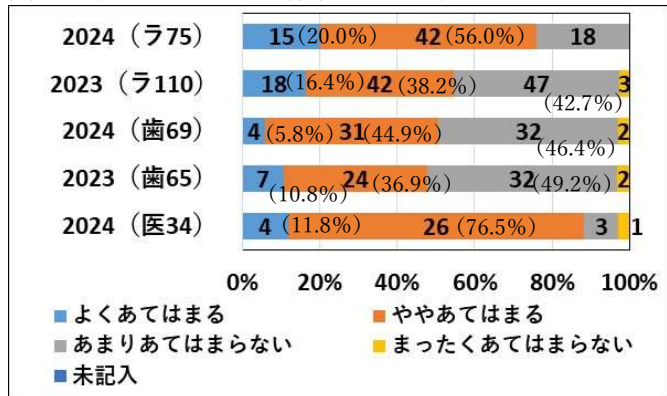


図 問 18 の回答結果

分析結果(問 15～問 18)

問 16「自分が分からないところはどこか見つけよう」としながら勉強した」は「よくあてはまる」、「ややあてはまる」の割合は3学科ともに8割以上を占めている。問 17「苦手な授業であってもよい成績を得ようと努力した」は3学科とも「よくあてはまる」、「ややあてはまる」は9割程度となっている。問 15「最初に計画を立ててから勉強した」、問 18「勉強のために時間をうまく使えていた」は「よくあてはまる」、「ややあてはまる」の割合はライフ、医療は7割以上で、歯科が5割以上となっている。

問 19 卒業後の進路について満足していますか

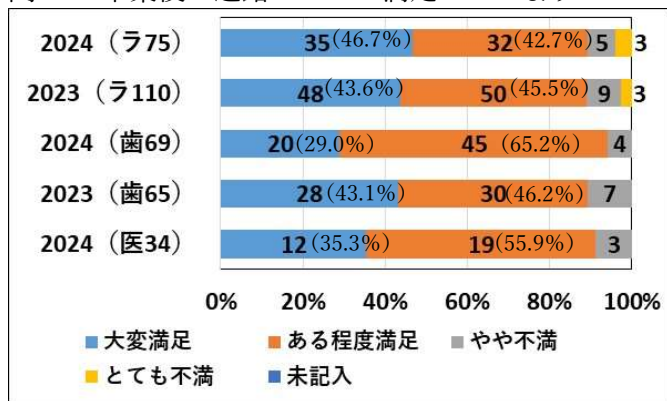


図 問 19 の回答結果

問 20 大学で学んだことが進路において役立つと思いますか

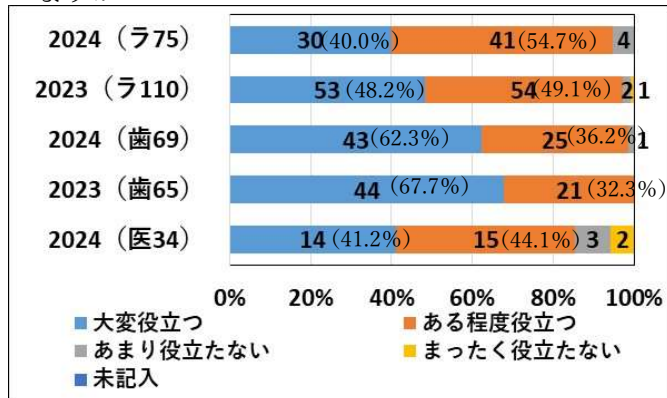


図 問 20 の回答結果

分析結果(問 19～問 20)

問 19 の卒業後の進路について満足は、歯科は「大変満足」、「ある程度満足」が9割以上、ライフ、医療は8割以上となっている。問 20 の大学で学んだことが進路において役立つと思いますかは、ライフ、歯科は「大変満足」、「ある程度満足」が9割以上を占めており、医療は8割以上となった。

大学に対する意見について

問 21 授業の方法

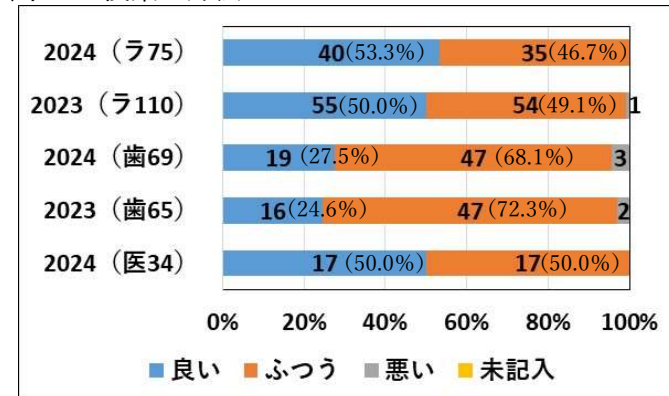


図 問 21 の回答結果

問 22 カリキュラム

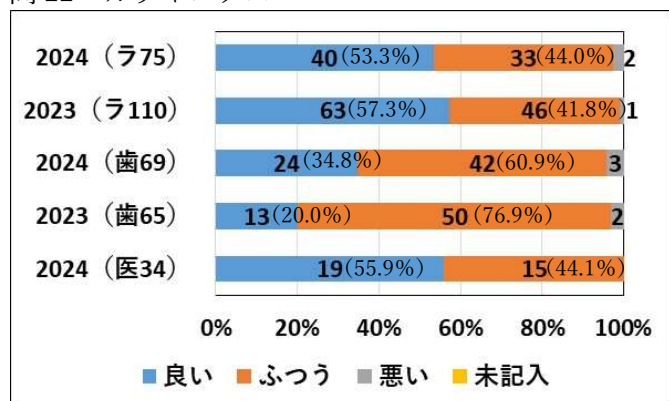


図 問 22 の回答結果

問 23 成績評価

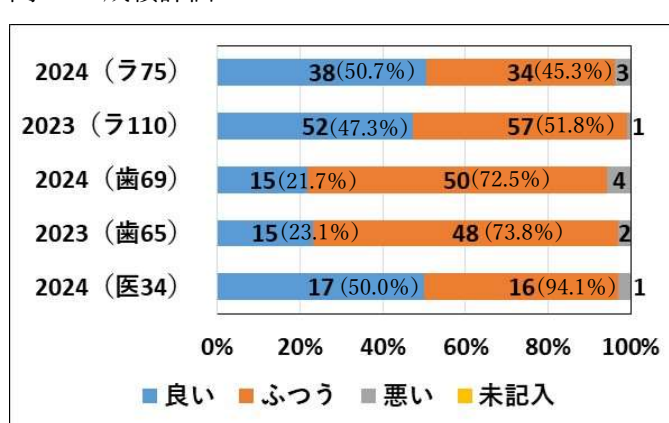


図 問 23 の回答結果

問 24 卒業論文・卒業研究

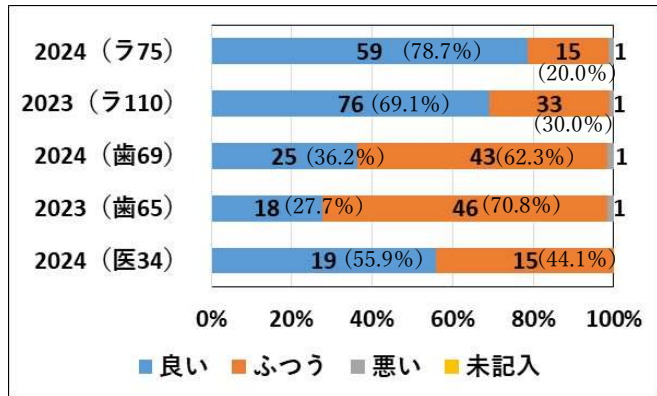


図 問 24 の回答結果

分析結果 (問 21～問 24)

各項目ともに「良い」、「ふつう」の割合が3学科いずれも9割以上を占めている。

問 25 留学制度と留学生の交流

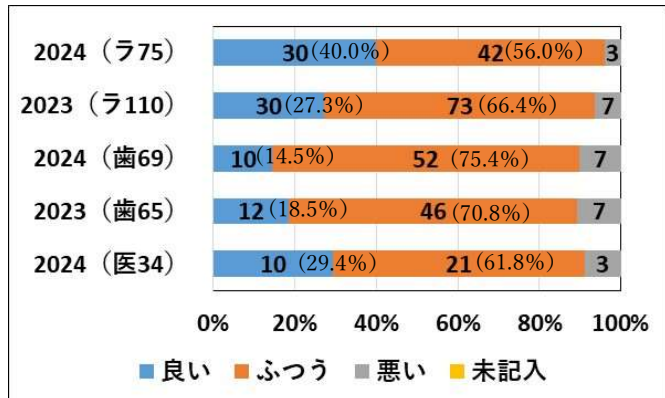


図 25 の回答結果

(33.3%)

問 26 教員との関係

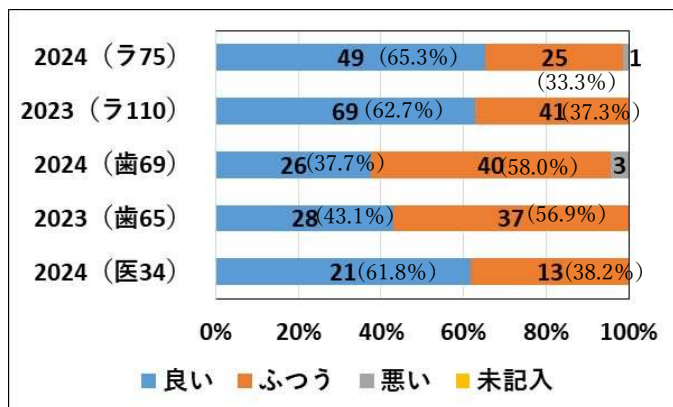


図 問 26 の回答結果

問 27 職員との関係

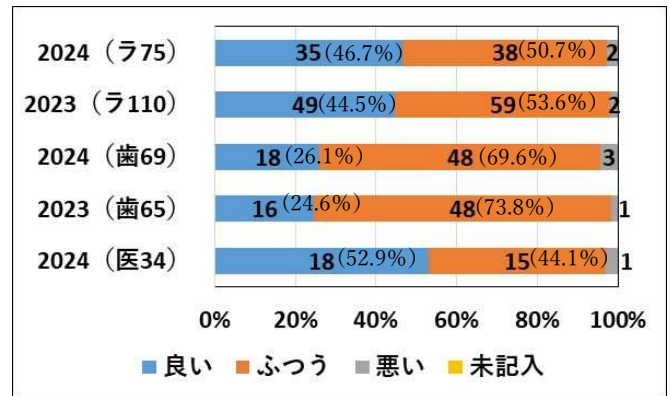


図 問 27 の回答結果

問 28 学生支援

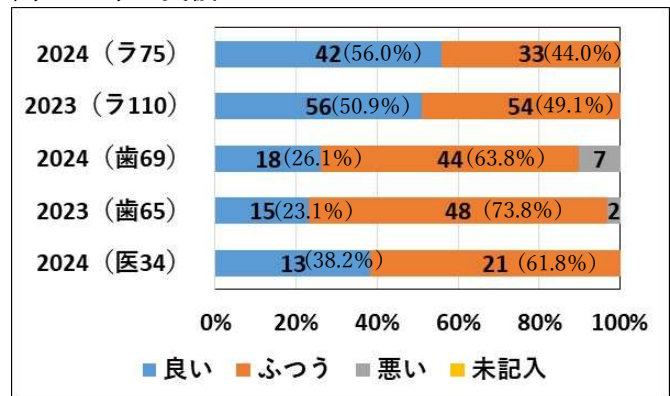


図 問 28 の回答結果

問 29 就職支援

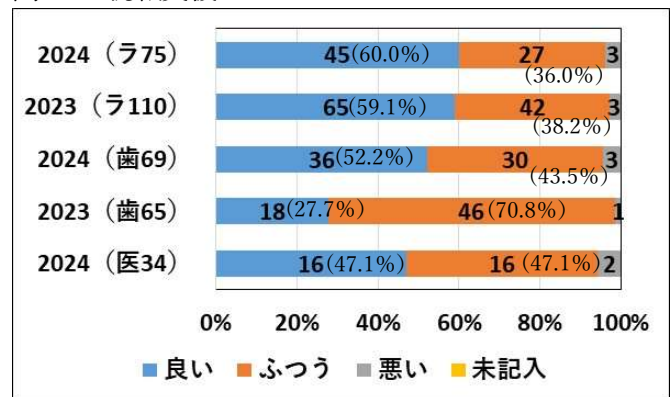


図 問 29 の回答結果

分析結果 (問25～問 29)

問 25～29 の設問は3学科いずれもが「良い」、「ふつう」が約9割を占めている。

問 30 課外活動

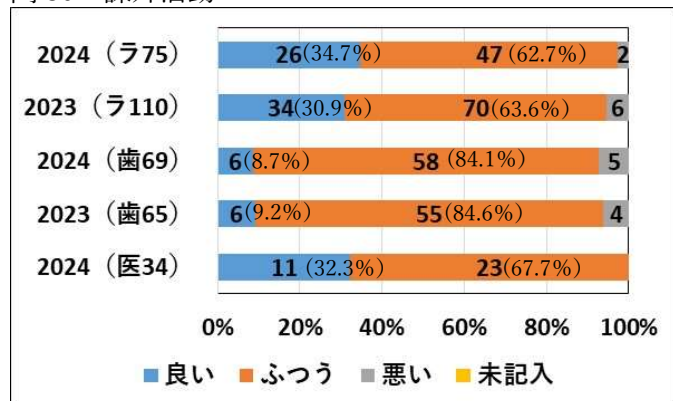


図 問 30 の回答結果

問 31 キャンパスの施設・設備

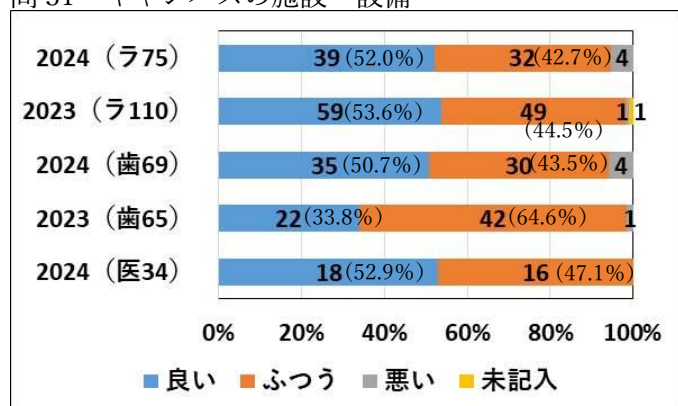


図 問 31 の回答結果

問 32 学内イベント・学園祭

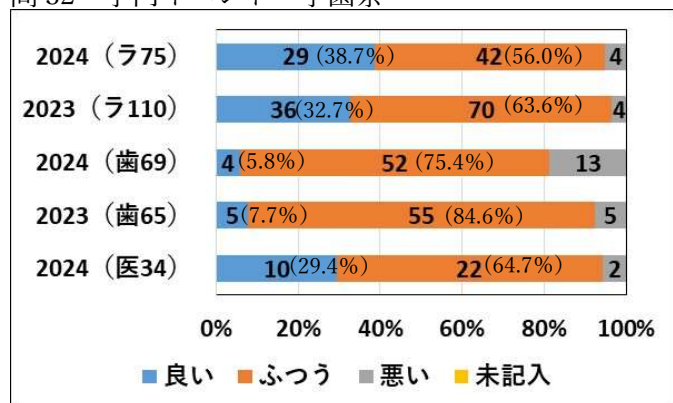


図 問 32 の回答結果

分析結果(問 30～問 32)

問 30(課外活動)、問 31(キャンパスの施設・設備)、問 32(学内イベント・学園祭)に関しては、「良い」、「ふつう」が3学科とも9割以上を占めている。

総括

学生生活全般の質問については、3学科いずれも満足と回答する割合が多くなっている。次に C-PLATS に関しては、C (コミュニケーション能力)、S (自己管理能力) の能力がみについたと回答する学生が3学科共通して多くなっている。卒業後の進路についての満足度や、大学での学びが進路において役立つと思うかにも3学科いずれも満足していると回答している割合が多いことが分かった。最後に大学に対する意見については、教職員の関係やキャンパス設備、学内行事についても満足と回答する割合が高くなっている。次年度から従来の卒業生アンケートから全国学生調査(文部科学省)へ移行となるが、継続して学生の満足度、学修効果等データ分析を行い、本学の教育の改善、質保証に役立てたい。